

### 3 1. 野田公民分館への「魅力ある学校づくり構想」の説明会・質疑応答（概要）

○日 時：平成 28 年（2016 年）6 月 17 日（金）18 時 30 分～

○場 所：野田小学校 2 階コミュニティルーム

| 質問・意見等                                                                                                  | 豊中市からの回答                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>小中一貫教育について、小学校 1 年生の担任が次の年、中学校 3 年生の授業を受け持つこともありえるのか。</b>                                            | 制度上、小・中両方の免許をもつ教員であればどの学年を教えることもできますし、中免を所持していれば、専門科目に限られますが小学生に教えることも可能です。ただ、小学校 1 年生と中学校 3 年生では理解力等が大きく異なるため、ご指摘のような担当のさせ方は現実的ではないと思います。                                                                                                                                                                                                                                                |
| <b>小中一貫教育は豊中市で初めての取り組みか。全国の取り組みは参考にしているか。学級編制の人数はどうなるのか。教えてほしい。</b>                                     | 豊中市では、これまで小中連携や小中一貫教育を意識した事業を行っており、今年度から第八中学校を小中一貫教育のパイロット校に指定して教育活動を支援しています。ただ、今回のように小中一貫校の整備は初の取り組みとなります。全国には多くの事例があり、文部科学省の「小中一貫教育等についての実態調査の結果」によれば、学習指導面、生活指導面等で成果が認められるとの報告があり、庄内地域で行えば効果が高いと判断し、今回の提案に至ったものです。学級編制については、全国的に小学 1 年生は 35 人学級、2 年生は大阪府独自施策で 35 人学級、3 年生以上は 40 人学級となっています。今後、「魅力ある学校」づくりの内容を検討するにあたって、例えば基礎基本の定着に重点を置いて 1 年生から 4 年生まで、市の独自施策として 35 人学級編制とすることも考えられます。 |
| <b>教職員の人材育成はどのように考えているのか。</b>                                                                           | 豊中市は、平成 24 年度に大阪府から教職員の人事権移譲をうけており、豊能地区 3 市 2 町で独自採用したり、教職員の研修を行ったりすることができます。今後、庄内地域での小中一貫教育を踏まえて計画的に採用、研修を行うことで人材育成ができるものと考えています。                                                                                                                                                                                                                                                        |
| <b>小中一貫校の運動会はどうするのか。</b>                                                                                | 現時点では何も決まっていますが、小中あわせて 1,000 人超の規模なので、例えば小・中別々に開催し、プログラムの工夫で異学年交流できる仕組みを検討するなど考えられます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| <b>これまで説明会を行ってきたと思うが、盛り上がりなどどのように感じているか。</b>                                                            | 説明会の回数は多く行ってきましたが、小さきまざます。共通して感じているのは、地域住民の皆さんの不安な気持ち、心配な気持ちがまだまだ大きいということです。今後、皆さんからいただいたご質問、ご意見に丁寧に答えていく必要があると痛感しています。                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| <b>情報の流し方に問題があるのではないか。まだまだ知らない人が多い。今日の説明会でも職員 1 人しか来ていないし、会場設営もぎりぎりまでできていない。取り組みの姿勢に問題があると言わざるを得ない。</b> | <p>本日の説明会は私ども市教委が主催したのではなく、野田公民分館主催です。</p> <p>（公民分館長より）</p> <p>おっしゃるとおり、本日は野田公民分館の主催で、市教委に説明をお願いしたものです。今回、初めて全戸配布して本日の会議を周知しましたが、約 30 人程度しか集まらない状況になりました。公民分館がいくら周知しても、地域の人たちの関心はこの程度であり、少しがっかりしています。</p>                                                                                                                                                                                 |

|                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                                                |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 説明会は小・中学校などで行っているのか。                                                                                                          | 2月の全体説明会以降、庄内地域の小・中学校PTA、各種団体、さらにはこども園や私立幼稚園でも説明していますが、どの会場でも初めて聞くという人が数人います。予定している説明会はほぼ終わろうとしています、ご要望等があれば説明に伺います。                                                                                           |
| 関西では近々、南海トラフ地震が起こると言われている。また、4月には熊本地震も発生し、避難所などの重要性が再認識されている。その点はどのように考えているのか。                                                | 今回の学校再編で生じる学校跡地をどうするのか、というご質問を多数いただいています。学校跡地の問題は、ご指摘の防災や、地域コミュニティ、子育て、福祉など、多様な観点から全庁的に検討を行う必要があると考えています。今後、検討の場において、教育委員会として、例えば防災等の観点から避難所となる体育館は残してほしいなどの主張はすべきと考えています。                                     |
| 小中一貫校になれば、放課後こどもクラブはどうなるのか。                                                                                                   | 放課後こどもクラブの所管はこども未来部であり、明確に答えられない部分もありますが、案2の施設併用型の場合は、低学年の校舎の方に整備することになると思います。案1の施設一体型の場合、敷地面積の制約もあり、難しい面もありますが、敷地内での整備を検討することになると思います。跡地利用も考えられますが、その場合は、安全な移動方法など、別途検討しなければならないこともあります。                      |
| 学校再編後の地域活動、特に校区福祉などどうなるのか。                                                                                                    | 学校再編にあわせて地域コミュニティも再編されると思っておられる方が多いと思いますが、市や市教委がそのような指導を行う立場になく、基本的には地域の皆さんで話し合ってください、旧の小中学校区で活動したいという結論になれば、それを支援したいと考えています。                                                                                  |
| この資料のスケジュールでは、8月までしか意見を聞かないように見える。                                                                                            | お手元の資料は今年2月時点のものであり、このスケジュールありきで進めようとは考えていません。                                                                                                                                                                 |
| 学校跡地もどうするつもりなのか。地域のことも考えて案を示してもらいたい。その際に、仮に体育館等を残すのであれば誰が管理するのかも考えなければならない。そういった検討状況について、秋には中間報告してほしい。少なくとも市が勝手に進めることはやめてほしい。 | 今回いただいたご意見等を踏まえて夏に再検討し、秋には検討状況等を報告したいと考えています。市が勝手に進めるということは全く考えていませんので、その点ご理解ください。                                                                                                                             |
| 1,000人を超える小中一貫校は規模が大きすぎるのではないのか。中学校3校であれば安全確保できており、問題ないのではないのか。庄内地域は大阪市に隣接しており、立地条件がよい。人が増えることを前提として小中一貫校3校を整備すればよいのではないのか。   | 学校跡地は、さまざまな観点から検討する必要があり、簡単に売却できるものではありません。仮に売却してマンションが建つとしても計画段階から何年もかかります。竣工後も就学前から小学校低学年の子どもがいるファミリー層の購入が主流となり、仮に人口が増えても、中学校の生徒数が増加するまでかなりのタイムラグがあると考えています。現状からさらに少子化が見込まれるにも関わらず、小中一貫校3校を整備することは困難と考えています。 |
| 「魅力ある学校」や小中一貫教育といっても、結局は教職員の質で決まる。                                                                                            | 豊能地区教職員人事協議会において独自採用、研修等を行うなどして人材確保、育成に努めることとしています。                                                                                                                                                            |
| 学校跡地の件にしても、スクールバスの件にしても、他の課と話し合い、例えば民間事業者を活用するなどして解決策を検討すべきである。                                                               | ご意見として承ります。                                                                                                                                                                                                    |

|                                                |                                                                                                                                                                                      |
|------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p><b>もっとこの件は周知すべき、対象を広げて広く意見を聞くべきである。</b></p> | <p>ご指摘いただき、ありがとうございます。ちなみに全体説明会のアンケートを見ると、ほとんどの方が自治会の掲示板や学校で配布したプリントなど、紙媒体でお知りになったことが分かっています。少数ですが、市ホームページを見た人や、フェイスブックでご覧になった方もいらっしゃいました。今後、様々な媒体を活用し、広く、わかりやすく周知していきたいと考えています。</p> |
|------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|